

令和2年度当初予算知事審査における主要な議論

(環境部・都市整備部)

■ 埼玉版スーパー・シティ推進事業費 (B21)

知事 コンパクトシティの取組を進めていくためには、エネルギーなど何かしらのインセンティブが必要になってくる。特に「地域特性に応じた方策」・「コスト分析」を市町村に示すことが重要だと考えている。

環境部 「地域特性に応じた方策」では63市町村で示すことは難しいが、地域に応じたイメージを示すことにより一定の「コスト分析」を示したいと考えている。

都市整備部 市町村ごとの基礎データの収集・分析と将来的な都市構造の見える化を行い、63市町村の「将来の行政コスト」を含む都市の現状と将来を示すことにより、コンパクトシティの必要性を認識していただけると考えている。

知事 市町村との連携が不可欠だが、どの段階から市町村ヒアリングを行っていくのか。

環境部 市町村課題の聴取もするので、情報提供をしながら年度当初から行っていきたい。

知事 災害ハザードエリアを踏まえた防災まちづくりも重要である。この事業はコンパクト、スマートだけではなく、レジリエントを組み合わせたプラットフォームでやっていただきたい。

環境部及び
都市整備部 了解した。

令和 2年度予算見積調書

課室名：エネルギー環境課
 担当名：住宅等省エネルギー推進担当
 内線：3187 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B21	埼玉版スーパー・シティ推進事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	低炭素分散型エネルギー社会構築事業費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	都市再生特別措置法				宣言項目分野施策	10	新たなエネルギー社会の構築
1 事業概要		超少子高齢社会の様々な課題に対応するため、コンパクトシティの取組を核に、エネルギーなどをインセンティブとし、AI、IoT、5Gなどの新技術を活用した超スマートで、強靱性の高いまちづくりを進める「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」を推進し、県内市町村の地域特性に応じたまちづくりを支援する。			5 事業説明				
(1) 埼玉版スーパー・シティ推進事業費 39,175千円					(1) 事業内容 ア 庁内検討チームの設置 部局横断による検討チームを設置し、まちづくり等の課題について市町村に対するヒアリング及び民間企業との意見交換を実施 1,429千円 イ 市町村等への専門家の派遣 地域特性に応じたまちづくりを積極的に支援するため、市街地のコンパクト化や地域課題解決に資するスマート化の推進に意欲のある市町村の希望に応じて専門家を派遣 3,883千円 ウ 地域特性に応じた方策等の検討 33,863千円 (ア) 市町村の地域特性を踏まえたまちづくり方策の検討・提示 (イ) 再生可能エネルギーなどの利活用についての調査・検討				
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)					(2) 事業計画 令和2年度 まちづくりの主体(市町村)を支える推進体制の構築 着実な推進に向けた取組				
3 地方財政措置の状況 なし					(3) 事業効果 部局横断による検討チームを設置し、県内市町村の抱える課題を把握してコンパクト化に向けた市町村のまちづくりを支援していくことで、「日本一暮らしやすい埼玉県」を実現する。				
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	39,175							39,175	39,175
前年額	0							0	

令和 2年度予算見積調書

課室名：都市計画課
 担当名：総務・企画担当
 内線：5337

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B9	コンパクトシティ推進事業			一般会計	土木費	都市計画費	都市計画総務費	コンパクトシティ推進事業費		
事業期間	令和 2年度	根拠法令	なし				宣言項目 分野施策	061352 快適で魅力あふれるまちづくり		
1 事業概要	持続可能なまちづくりの実現に向けて、市町村のコンパクトシティの取組を促進するとともに、埼玉版スーパー・シティプロジェクトの検討に活用する。 (1) コンパクトシティ推進事業費 18,220千円			5 事業説明 (1) 事業内容 市町村ごとの基礎データを収集・分析し、都市構造を見える化することで、コンパクト化の促進や、埼玉版スーパー・シティプロジェクトにおける地域特性に応じた方策の検討に活用する。 (2) 事業計画 ア 市町村ごとの基礎データの収集・分析 都市全体を見渡す視点で、市町村ごとの将来人口分布や高齢化の進行状況、商業施設の立地などのデータを収集・分析する。 イ 将来的な都市構造の見える化 地域の特性や課題を視覚的・直感的に認識できるようにするため、収集したデータの経年変化を地図上に3Dグラフで表現する。 (3) 事業効果 市町村のコンパクト化の取組促進 埼玉版スーパー・シティプロジェクトにおける地域特性に応じた方策の検討に活用						
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	(1) 事業費に係る人件費 (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
決定額	18,220								18,220	18,220
前年額	0								0	

令和 2 年度当初予算知事審査における主要な議論

(都市整備部)

■ 公共事業 (B1、B2)

知 事 (区画整理について) 現在整備を実施している 5 地区の整備が終了すると本事業は完了となるのか。

担当部局 この 5 地区以外に新規対象の予定はなく、5 地区の整備終了をもって、本事業は完了となる。

■ 公園等建設費 (B12)

知 事 大宮公園の体育館は、どういった方針に基づいて撤去を行うものか。

担当部局 平成 28 年に策定した庁舎・公の施設マネジメント方針の中で、廃止を含め検討するとしていたものである。大宮公園の体育館は老朽化しているほか、通常の板張りでなく、下がコンクリート張りになっており、利用も限られてしまうため、今後の利用はしないと判断したものである。

知 事 大宮スーパー・ボールパークの調査・検討に係る委託の内容はどのように考えているか。

担当部局 委託では類似施設の事例調査等を行うことで、大宮スーパー・ボールパークの方向性や手法の検討を行う際の判断材料を集めていく。

知 事 公表を予定している令和 3 年度に間に合うのか。

担当部局 令和 3 年度のとりにまとめに間に合うよう、委託で集めた情報や関係者との協議内容を踏まえて検討を行い、整備の方向性やスケジュールを固めていく。

■ 「令和 2 年度公営住宅建設費」 (B107)

「高齢者いきいき住宅整備事業」 (B108)

知 事 共用スペースや交流スペースの利用について、単身高齢者モデル住宅以外の入居者が大半を占めるようになった場合はどうするのか。

担当部局 利用方法については、団地内自治会と定期的に意見交換を行

い、単身高齢者モデル住宅の入居者が中心となって利用するための施設であることを理解していただく。

知 事 利用方法について、しっかりとしたルールを作らなければならないのではないか。ルールの考え方について整理して改めて話を聞かせてほしい。

(後日審査)

担当部局 御指摘を踏まえ整理した。県が標準的なルールを示した上で入居募集を行い、実際の入居者と決めていく。入居募集に際し、入居希望者に対して、モデル住宅の特徴である入居者による相互見守りや、共同で生活する旨の説明をしっかりと行っていく。

知 事 単身高齢者モデル住宅の入居者と一般県営住宅の入居者との交流はどのように図っていくのか。

担当部局 単身高齢者モデル住宅の入居者は、団地全体の自治会とモデル住宅専用の活動グループの2つの組織に入っただくため、団地全体の活動に参加する中で、一般県営住宅の入居者との交流を深めてもらう。

知 事 その方向性でよい。

令和 2年度予算見積調書

課室名：市街地整備課

担当名：

内線：

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業																																					
B1～ B2	公共事業（都市整備部）	一般会計	土木費	都市計画費	土地区画整理費、公園費	社会資本整備総合交付金（区画整理）事業費 社会資本整備総合交付金（公園）事業費																																					
事業期間	根拠法令	土地区画整理法、都市公園法等		宣言項目分野施策																																							
1 事業概要	5 事業説明																																										
(1) 土地区画整理事業	737,989千円		(単位 千円)																																								
(2) 公園事業	617,214千円																																										
2 事業主体及び負担区分	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">令和2年度 要求案 (A)</th> <th rowspan="2">令和元年度 当初予算額 (B)</th> <th colspan="2">対前年度比較 (A - B)</th> </tr> <tr> <th>増減額</th> <th>(伸び率)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区 画</td> <td>737,989</td> <td>746,927</td> <td>△ 8,938</td> <td>(△ 1.2 %)</td> </tr> <tr> <td> 国庫補助</td> <td>737,989</td> <td>746,927</td> <td>△ 8,938</td> <td>(△ 1.2 %)</td> </tr> <tr> <td>公 園</td> <td>617,214</td> <td>601,497</td> <td>15,717</td> <td>(2.6 %)</td> </tr> <tr> <td> 国庫補助</td> <td>617,214</td> <td>601,497</td> <td>15,717</td> <td>(2.6 %)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,355,203</td> <td>1,348,424</td> <td>6,779</td> <td>(0.5 %)</td> </tr> <tr> <td> 国庫補助</td> <td>1,355,203</td> <td>1,348,424</td> <td>6,779</td> <td>(0.5 %)</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	令和2年度 要求案 (A)	令和元年度 当初予算額 (B)	対前年度比較 (A - B)		増減額	(伸び率)	区 画	737,989	746,927	△ 8,938	(△ 1.2 %)	国庫補助	737,989	746,927	△ 8,938	(△ 1.2 %)	公 園	617,214	601,497	15,717	(2.6 %)	国庫補助	617,214	601,497	15,717	(2.6 %)	合 計	1,355,203	1,348,424	6,779	(0.5 %)	国庫補助	1,355,203	1,348,424	6,779	(0.5 %)
区 分	令和2年度 要求案 (A)	令和元年度 当初予算額 (B)	対前年度比較 (A - B)																																								
			増減額	(伸び率)																																							
区 画	737,989	746,927	△ 8,938	(△ 1.2 %)																																							
国庫補助	737,989	746,927	△ 8,938	(△ 1.2 %)																																							
公 園	617,214	601,497	15,717	(2.6 %)																																							
国庫補助	617,214	601,497	15,717	(2.6 %)																																							
合 計	1,355,203	1,348,424	6,779	(0.5 %)																																							
国庫補助	1,355,203	1,348,424	6,779	(0.5 %)																																							
3 地方財政措置の状況	<p>(主な取組)</p> <p>ア 土地区画整理事業 737,989千円 健全な市街地の形成と良好な宅地の供給を図るため、県内土地区画整理組合に補助 (令和2年度 5地区)</p> <p>イ 公園事業 617,214千円 公園の新規供用に向けた施設整備を実施 (さきたま古墳公園、権現堂公園) 大宮公園の再整備を実施 (大宮公園) 公園施設長寿命化計画に基づく施設改修等を実施 (加須はなさき公園)</p>																																										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×8.4人=79,800千円																																										
3 地方財政措置の状況	公共事業等債 充当率90% (通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分 50%																																										
予算額	財 源 内 訳																																										
	国庫支出金	分担金・負担金	諸 収 入	県 債		一般財源																																					
決定額	1,355,203	652,229	182,500	519,000		1,474																																					
前年額	1,348,424	637,468	184,478	525,000	4	1,474																																					
						前年との 対比																																					
						6,779																																					

令和 2年度予算見積調書

課室名: 公園スタジアム課
 担当名: 公園計画・事業担当
 内線: 5399

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B12	公園等建設費 (大宮公園整備)			一般会計	土木費	都市計画費	公園費	公園等施設整備費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	都市計画法、都市公園法		宣言項目	04	地域をつなぐ社会基盤の整備			
					分野施策	051245	みどりの保全と再生			
1 事業概要 地域の特色を活かしながら県民のニーズに対応した公園整備を進めるとともに、誰もが安全で快適に利用できる公園施設の充実を図る。 (1) 大宮公園整備				5 事業説明 (1) 事業内容 大宮公園整備 250,000千円 (2) 事業計画 大宮スーパー・ボールパークに係る調査・検討と、公園の整序を行う。 (3) 事業効果 大宮公園の整備により、公園だけでなく大宮地区の魅力向上につながる。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 一般単独事業債 (充当率75%以内) 地域活性化事業債 (充当率90%以内)										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費 60,800千円 (9,500千円×6.4人)										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
		県 債								
決定額	250,000	230,000						20,000	250,000	
前年額	0							0		

令和 2年度予算見積調書

課室名: 住宅課
 担当名: 住宅経営担当
 内線: 5569

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業																																																																																	
B107 ・B108	令和2年度公営住宅建設費 高齢者いきいき住宅整備事業	県営住宅事業	住宅事業費	住宅建設費	住宅建設費	令和2年度公営住宅建設費 高齢者いきいき住宅整備事業費																																																																																	
事業期間	令和元年度～令和5年度	根拠法令	公営住宅法		宣言項目 分野施策	01 結婚・出産・子育ての希望実現等 010101 きめ細かな少子化対策の推進等																																																																																	
1 事業概要	<p>住宅に困窮している低額所得者に低廉な家賃で良質な住宅を供給する必要がある。そこで、生活の安定と福祉の向上を図り、あわせて居住水準の向上を図るため、老朽化した県営住宅の建て替えを行う。</p> <p>また、本県では、一人暮らしの高齢者が増加し、一般世帯の約1割を占める状況である。そこで、単身高齢者が低廉でいきいき暮らせる住宅を建設する。</p> <p>(1) 令和2年度公営住宅建設費 84,808千円 (2) 高齢者いきいき住宅整備事業 197,211千円</p>																																																																																						
2 事業主体及び負担区分 (国45/100・県55/100)	<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 令和2年度設定継続費 1年目支出 282,019千円 ア 令和2年度公営住宅建設費 84,808千円 行田門井団地の建て替え工事を行うとともに、大宮植竹団地の建替基本計画を改定する。 イ 高齢者いきいき住宅整備事業 197,211千円 上尾シラコバト団地において、単身高齢者モデル住宅の建設を行う。</p> <p>(2) 事業計画 ア 行田門井団地 令和2年度～令和5年度 イ 大宮植竹団地 令和2年度 ウ 上尾シラコバト団地 (一部に単身高齢者モデル住宅) 令和2年度～令和4年度</p> <p>(3) 事業効果 ア 県営住宅建設2団地105戸の供給 イ 高齢入居者による相互見守り、引きこもりの防止、いきがいや高齢者の健康維持増進</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 市場において自力では適切な住宅を確保することが困難なものに対する、公的賃貸住宅や民間賃貸住宅による重層的なセーフティネットの構築を図る</p> <p>(5) 今後の県営住宅の完成戸数の推移</p>																																																																																						
3 地方財政措置の状況 なし	<p>単位: 千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度公営住宅建設費</td> <td>118戸</td> <td>110,759</td> <td>1,084,542</td> <td>1,161,264</td> <td>415,834</td> <td></td> <td></td> <td>2,772,399</td> </tr> <tr> <td>平成30年度公営住宅建設費</td> <td>129戸</td> <td></td> <td>164,190</td> <td>642,923</td> <td>1,528,855</td> <td>714,461</td> <td></td> <td>3,050,429</td> </tr> <tr> <td>令和元年度公営住宅建設費</td> <td>126戸</td> <td></td> <td></td> <td>183,060</td> <td>546,889</td> <td>1,448,659</td> <td>748,285</td> <td>2,926,893</td> </tr> <tr> <td>令和2年度公営住宅建設費</td> <td>55戸</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>84,808</td> <td>350,802</td> <td>607,415</td> <td>1,230,751</td> </tr> <tr> <td>高齢者いきいき住宅整備事業</td> <td>50戸</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>197,211</td> <td>440,262</td> <td>541,755</td> <td>1,179,228</td> </tr> <tr> <td>平成29年度公営住宅団地再生・建設事業費</td> <td>50戸</td> <td>22,228</td> <td>172,177</td> <td>783,214</td> <td>124,621</td> <td></td> <td></td> <td>1,102,240</td> </tr> <tr> <td>予算合計</td> <td></td> <td>132,987</td> <td>1,420,909</td> <td>2,770,461</td> <td>2,898,218</td> <td>2,954,184</td> <td>1,897,455</td> <td>187,726</td> </tr> <tr> <td>完成戸数(戸)</td> <td></td> <td>212</td> <td>131</td> <td>178</td> <td>86</td> <td>129</td> <td>231</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>							H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	計	平成29年度公営住宅建設費	118戸	110,759	1,084,542	1,161,264	415,834			2,772,399	平成30年度公営住宅建設費	129戸		164,190	642,923	1,528,855	714,461		3,050,429	令和元年度公営住宅建設費	126戸			183,060	546,889	1,448,659	748,285	2,926,893	令和2年度公営住宅建設費	55戸				84,808	350,802	607,415	1,230,751	高齢者いきいき住宅整備事業	50戸				197,211	440,262	541,755	1,179,228	平成29年度公営住宅団地再生・建設事業費	50戸	22,228	172,177	783,214	124,621			1,102,240	予算合計		132,987	1,420,909	2,770,461	2,898,218	2,954,184	1,897,455	187,726	完成戸数(戸)		212	131	178	86	129	231	—
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	計																																																																															
平成29年度公営住宅建設費	118戸	110,759	1,084,542	1,161,264	415,834			2,772,399																																																																															
平成30年度公営住宅建設費	129戸		164,190	642,923	1,528,855	714,461		3,050,429																																																																															
令和元年度公営住宅建設費	126戸			183,060	546,889	1,448,659	748,285	2,926,893																																																																															
令和2年度公営住宅建設費	55戸				84,808	350,802	607,415	1,230,751																																																																															
高齢者いきいき住宅整備事業	50戸				197,211	440,262	541,755	1,179,228																																																																															
平成29年度公営住宅団地再生・建設事業費	50戸	22,228	172,177	783,214	124,621			1,102,240																																																																															
予算合計		132,987	1,420,909	2,770,461	2,898,218	2,954,184	1,897,455	187,726																																																																															
完成戸数(戸)		212	131	178	86	129	231	—																																																																															
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円																																																																																							
予算額		財源内訳					前年との 対比																																																																																
	国庫支出金	繰入金	県債																																																																																				
決定額	282,019	93,410	13,609	175,000			268,579																																																																																
前年額	13,440	3,217	10,223																																																																																				